

～COP10パートナーシップ事業～

農林水産業

と生物多様性

に関するシンポジウム

9/6
(月)

日時
9月6日(月)
14:00～16:30

会場
かでの2・7

主催
農林水産省

入場料
無料

in 北海道!

北海道の環境と生きもの について考えよう!

開催趣旨

例えば農作物は、ミツバチなど受粉を助ける昆虫、土壌中微生物、また、害虫やそれを食べる天敵など、様々な生きものつながりの中で育ちます。

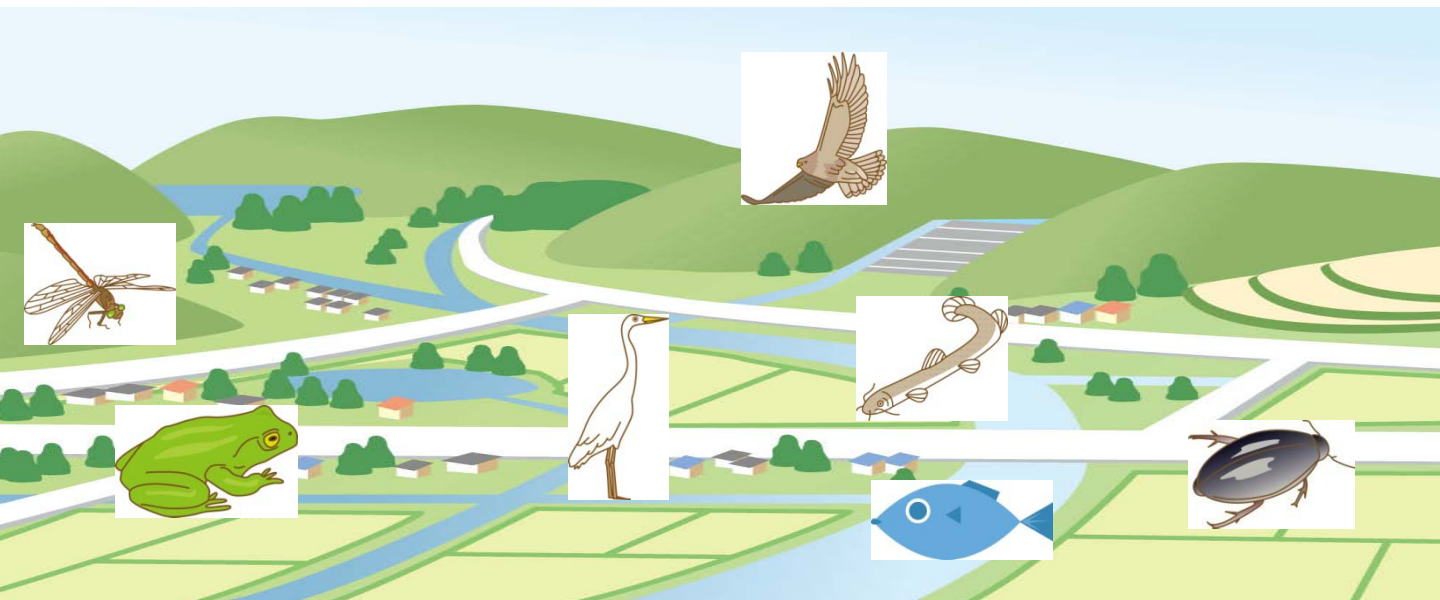
このように農林水産業は、自然の多様な生物が関わる循環機能を利用する活動です。

そして、その持続的な営みを通じて、里地・里山・里海といった特有の自然環境をつくりだしています。このように農林水産業は様々な生きものに棲息・生育環境を提供し、生物多様性保全に貢献しています。

本シンポジウムでは、こうした農林水産業と生物多様性のつながりについて、皆様と一緒に考えていきたいと思ひます。

プログラム(予定)

- 主催者あいさつ
- 基調講演
演題：農林水産分野における生物多様性～生きもの提言～(仮題)
講師：浜本 奈鼓(環境教育NPO法人くすの木自然館 専務理事)
- パネルディスカッション「生きものへの真摯なまなざしをとりもどそう」(仮題)
 - (ア)プレゼンテーション(取組紹介)
「企業・農業と生物多様性の関わり」(仮題)
稲田 武士(えこりん村 株式会社 常勤監査役)
 - (イ)パネルディスカッション
稲田 武士(えこりん村 株式会社 常勤監査役)
浜本 奈鼓(環境教育NPO法人くすの木自然館 専務理事)
あん・まくどなるど(国際連合大学高等研究所 いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット所長)
 - 宇根 豊(百姓、元農と自然の研究所代表)
 - 岡本 明子(環境カウンセラー・主婦)



お問い合わせ先

農林水産省北海道農政事務所
担当者：伊藤、相馬
代表：011-642-5461(内線322)
ダイヤルイン：011-642-5433
FAX：011-612-9044

～COP10パートナーシップ事業～ 農林水産業と生物多様性

9/6

(月)

14:00～16:30

に関するシンポジウム

北海道の環境と生きもの
について考えよう!

in 北海道

生物多様性の恵み

地球上には、さまざまな環境に適応して進化した、3000万種ともいわれる多様な生きものがいます。こうした生きものの「個性」と「つながり」、すなわち生物多様性が維持されることにより、私たちはさまざまな恩恵を受けています。

生きものが生み出す大気と水

例: 酸素の創出、水や養分の循環、豊かな土壌、気温の調整

暮らしの基礎

例: 食べ物、木材、医薬品、品種改良

生きものと文化の多様性

例: 自然と共生してきた智恵と伝統、地域性豊かな風土

生物多様性の危機

しかし、こうしたさまざまな恩恵を私たちに与えてくれる生物多様性が、現在危機に瀕しています。

人間による開発や乱獲、耕作放棄の増加により、生きものの種が減少してしまっていたり、外来種が持ち込まれ、適切に管理されなかった結果、もともと日本にいた在来種の減少が見られたりします。

COP10/MOP5



本年2010年は国連の定めた生物多様性年です。そして、10月には生物多様性の保全と持続可能な利用について、世界各国の関係者が集まって話し合う会議(生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)及びカルタヘナ議定書第5回締約国会議(MOP5))が愛知県名古屋市で開催されます。

MOP5 2010年10月11日(月)～15日(金)

COP10 2010年10月18日(月)～29日(金)

会場案内

かでの2・7

(住所) 札幌市中央区北2条西7丁目



【公共交通機関でお越しの場合】

- ・JR札幌駅: 徒歩12分
- ・地下鉄
- さっぽろ駅: 徒歩7分
- 大通駅: 徒歩9分
- 西11丁目駅: 徒歩10分

【車でお越しの場合】

かでの2・7の駐車場(有料)他をご利用ください。

農林水産業と生物多様性に関するシンポジウムin北海道 参加FAX申込書

入場無料

定員150名

申込日: 月 日

8月31日申込締切

参加者が150名を超えた場合には、会場の都合により登録を締め切らせていただきます。あらかじめご了承ください。

当日は会場入口で受付を済ませてからご入場下さい。

お申込み先

FAX: 011-612-9044

農林水産省北海道農政事務所
農政推進課(企画調整グループ)

〒060-0004

札幌市中央区北4条西17丁目

TEL: 011-642-5433

お名前(ふりがな)

所属

ご住所 〒

TEL.

FAX.

いただいた個人情報は本シンポジウムの連絡以外には一切使用いたしません。